

分野	都市整備	施策	土地利用			
分野計画名称	都市計画マスタープラン			行政経営戦略 参照ページ	P51	
施策の展開（大項目）	1 駅前・面整備の推進					
KPI （指標）	千里丘駅西地区のまちづくり					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 （令和7年度）
	事業進捗	20.0%	30.0%	40.0%	60.0%	90.0%
KPI （指標）	阪急正雀駅前の歩道整備					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 （令和7年度）
	事業進捗	50.0%	50.0%	50.0%	65.0%	100%
中項目	1 JR千里丘駅西地区周辺			分野計画参照ページ	P72	
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績			分析・考察		
千里丘駅西地区再開発事業 都市計画課	<ul style="list-style-type: none"> ・縦覧手続を経て、権利変換計画を決定した。 ・共同住宅や商業業務施設を建築する特定建築者の公募を開始した。 ・工事着手に向け、関係権利者と補償契約を締結し、土地建物の明け渡しを進めた。 			<ul style="list-style-type: none"> ・予定どおり進捗しており、令和5年度は特定建築者を決定するとともに、解体工事やインフラ工事を実施する。 		
中項目	2 阪急正雀駅前地区周辺			分野計画参照ページ	P72	
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績			分析・考察		
正雀南千里丘線外2路線（阪急正雀駅前）道路改良事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・土地購入（3件）、物件移転補償（5件）を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き対象物件の用地交渉を行い、土地購入及び移転補償契約を進める。 		

分野	都市整備	施策	土地利用	
分野計画名称	都市計画マスタープラン		行政経営戦略 参照ページ	P51

施策の展開（大項目）	2 景観に配慮した良好な住環境の形成					
KPI (指標)	狭隘道路の整備延長					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	事業進捗	0m	—	3m	13m	850m

中項目	1 市街地の景観形成		分野計画参照ページ	P75
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績		分析・考察	
都市景観事業 都市計画課	<ul style="list-style-type: none"> 都市景観形成地区内における行為届出2件、大規模建築物等の建築行為届出13件について、都市景観アドバイザーの意見に基づき、届出者に対し、建築物等に係る色彩等の指導・助言を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> 都市景観アドバイザーの意見に基づく指導・助言が反映され、都市景観の形成が図られているため、今後も引き続き、指導・助言を実施していく必要がある。 	

中項目	2 狭隘道路の拡幅整備促進		分野計画参照ページ	P68
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績		分析・考察	
狭隘道路整備事業 建築課	<ul style="list-style-type: none"> 狭隘道路協議を23件実施することにより狭あい道路を解消し、1件の助成を実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> 開発事業に係る制度活用が少ないため、窓口での開発相談の機会を捉え、情報収集するとともに、開発事業者等への周知を継続して実施していく必要がある。 個人住宅建築時の狭隘協議内容について精査し、助成対象の見直しも含めて検討する必要がある。 	

分野	都市整備	施策	土地利用	
分野計画名称	都市計画マスタープラン		行政経営戦略 参照ページ	P51

施策の展開（大項目）	3 鳥飼まちづくりの推進			
------------	--------------	--	--	--

中項目	1 少子高齢化への適応		分野計画参照ページ	—
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
鳥飼まちづくりグランドデザイン 推進事業 政策推進課(鳥飼地区まちづくり担当)	<ul style="list-style-type: none"> 鳥飼まちづくりグランドデザインで位置付ける居住性向上エリアAにおいて実施した説明会において、今後の鳥飼地域の少子高齢化の推計を情報提供した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、教育委員会等と鳥飼まちづくりグランドデザインの具現化に向けた取組を進めていく必要がある。 他のエリアにおいても、鳥飼まちづくりグランドデザインの説明会等を通じて、少子高齢化を踏まえた鳥飼の将来について、住民と意見交換をする必要がある。 		

中項目	2 公共交通の確保・維持		分野計画参照ページ	—
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
鳥飼まちづくりグランドデザイン 推進事業 政策推進課(鳥飼地区まちづくり担当)	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通あり方検討会、勉強会において、鳥飼地域が抱える課題や鳥飼まちづくりグランドデザインの説明会を通じて聴取した住民意見の共有を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通は、鳥飼地域だけでなく市全体を対象に検討していく必要があるため、引き続き公共交通あり方検討会、勉強会と連携し検討する。 		

中項目	3 防災力の向上		分野計画参照ページ	—
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
鳥飼まちづくりグランドデザイン 推進事業 政策推進課(鳥飼地区まちづくり担当)	<ul style="list-style-type: none"> 鳥飼まちづくりグランドデザインで位置付ける居住性向上エリアAにて実施した説明会において、鳥飼地域が抱える水害リスクについて情報提供を行った。 PTA大会で開催された、防災マルシェに出展し、水害リスクを踏まえた鳥飼まちづくりグランドデザインのPRを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 水害リスクについては、淀川堤防が決壊することは無いと考えている住民意見もあることから、引き続き丁寧な情報提供を行う必要がある。 		
淀川河川防災ステーション等整備 促進事業 政策推進課(鳥飼地区まちづくり担当)	<ul style="list-style-type: none"> 国と合同で住民向けの河川防災ステーション事業説明会を開催した。 国と合同で河川防災ステーション事業地の地権者に用地交渉を行った。 国にて防災ステーション事業地の地盤調査等を実施した。 河川防災ステーション上部施設の検討にあたり、避難行動要支援者に対応した避難所機能として必要なものについて、大阪大学大学院に委託し、合同で障害者団体のヒアリングを行った。 河川防災ステーション及びとりかいこども園について、都市安全確保拠点整備計画を策定し、都市計画決定を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業予定地の周辺住民は様々な不安を抱えているため、丁寧に意見聴取、情報提供を行い、不安の解消に努める必要がある。 引き続き国と合同で地権者の用地交渉を行う必要がある。 河川防災ステーションの設計や事業進捗については、国と密に連携を図り、認識の齟齬が無いようにする必要がある。 		

中項目	4 コミュニティ活動の活性化		分野計画参照ページ	-
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
鳥飼まちづくりランドデザイン 推進事業 政策推進課(鳥飼地区まちづくり担当)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者や地元団体の協力を得て、社会福祉協議会と合同で地元住民を対象としたイベントをせんだん公園で初開催し、約400名が参加した。 ・ PTAの協力により、PTA大会で開催された、防災マルシェに出展し、鳥飼まちづくりランドデザインのPRを行った。 ・ 摂津ふれあいマラソン大会にて、市内事業者や商工会、有志の協力のもと、鳥飼まちづくりランドデザインのPR及びアンケートを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者のノウハウ等を幅広く活用し、公民連携による取組を検討する必要がある。 ・ 河川防災ステーション上部施設（水防センター）の平常時の利用について、地元住民等から聴取した意見を踏まえ、庁内で検討を進める必要がある。 		

分野	都市整備	施策	道路・交通	
分野計画名称	都市計画マスタープラン		行政経営戦略 参照ページ	P53

施策の展開（大項目）	1 道路交通環境の整備					
KPI (指標)	交通事故件数					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	減少	346件	319件	284件	325件	288件
KPI (指標)	「摂津市は自家用車を利用しなくても移動しやすいまちだと思う」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	維持	30.4%(令和2年度)	30.4%	31.2%	35.6%	30.4%

中項目	1 道路ネットワークの強化		分野計画参照ページ	P68
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績		分析・考察	
千里丘三島線（東側）道路改良事業 道路交通課	・土地購入（1件）、物件移転補償（3件）を実施し、用地取得率は95%となった。		・令和4年度までに取得した用地において令和5年度に工事着手する。	
道路補修事業 道路管理課	・路面性状調査を踏まえた舗装修繕計画（個別施設計画）に基づき、新在家鳥飼上線等10路線、総延長2,309mの舗装修繕を実施した。 ・路面性状調査を実施し、舗装修繕計画（個別施設計画）を更新した。		・計画どおり進捗しており、引き続き更新した舗装修繕計画に基づき、計画的に舗装修繕を推進していく。	
橋梁長寿命化修繕事業 道路管理課	・市内41橋について、法定の橋梁定期点検を実施した。 ・橋梁長寿命化修繕計画に基づき、無名橋0130外7橋を修繕した。		・計画どおり進捗しており、引き続き橋梁の長寿命化を推進していく。	
街路灯修繕事業 道路管理課	・市内50基の街路灯点検を実施した。		・計画どおり進捗しており、引き続き計画的に街路灯の適正管理を推進していく。	

道路床板修繕事業 道路管理課	・歩道床板5,804mの劣化度調査を実施した。	・計画どおり進捗しており、引き続き調査結果に基づき、計画的に道路床板の適正管理を推進していく。
-------------------	-------------------------	---

中項目	2 生活道路の交通安全対策		分野計画参照ページ	P68
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
交通バリアフリー整備事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・段差解消必要箇所1,034箇所のうち、9箇所の歩道段差切下げ工事を実施した。※進捗率：79.7%（前年度比+0.9%） ・通学路の安全対策必要箇所32箇所（令和3年度～令和6年度）のうち、15箇所の工事を実施した。※進捗率：81.2%（前年度比+46.9%） ・車両の速度抑制等の対策として、ハンブ設置工事を26箇所のうち、2箇所実施した。※進捗率：7.7% 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、バリアフリー整備と未就学児の移動経路等の安全対策工事を着実に進めていく。 ・計画どおり進捗しており、通学路等交通安全プログラムに基づき整備を進めていく。 ・計画どおり進捗しており、車両の速度抑制等の対策として、令和3年度から令和10年度において地元合意のもと整備を進めていく。 		

分野	都市整備	施策	道路・交通			
分野計画名称	都市計画マスタープラン			行政経営戦略 参照ページ	P53	
施策の展開（大項目）	2 踏切除却の推進					
KPI （指標）	阪急電鉄京都線(摂津市駅付近)連続立体交差事業					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	事業進捗	用地取得着手	用地取得推進	用地取得推進	用地取得推進	鉄道工事推進
中項目	1 連続立体交差事業の推進			分野計画参照ページ	P69	
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績			分析・考察		
阪急京都線連続立体交差事業 連続立体交差推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得率が、面積ベースで約47%（前年度比+21%）となった。 ・付替道路詳細設計及び交差道路である千里丘三島線の予備設計を行った。 ・支障施設の移設設計を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> ・おおむね計画どおり進捗している。 ・令和5年度から鉄道仮線工事に向けた付替道路及び仮設駅前広場の整備工事を進める。 		

分野	都市整備	施策	道路・交通	
分野計画名称	都市計画マスタープラン		行政経営戦略 参照ページ	P53

施策の展開（大項目）	3 移動の円滑化の推進					
KPI (指標)	交通事故件数					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	減少	346件	319件	284件	325件	288件
KPI (指標)	「摂津市は自家用車を利用しなくても移動しやすいまちだと思う」と回答した市民の割合					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	維持	30.4%(令和2年度)	30.4%	31.2%	35.6%	30.4%
KPI (指標)	自転車ネットワーク路線整備率					
	推移の方向性	基準値	令和2年度 結果	令和3年度 結果	令和4年度 結果	目標値 (令和7年度)
	増加	0%	1.9%	12.9%	20.1%	59.0%

中項目	1 公共交通の確保・維持		分野計画参照ページ	P69
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績		分析・考察	
市内循環バス運行補助事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> 近鉄バス㈱に、市内循環バス運行（平日12便）にかかる補助金を交付した。 1便当たりの平均乗車数は5.0人（前年度比+0.6人）であった。 		<ul style="list-style-type: none"> 乗車数は前年度比115%まで回復したが、コロナ禍の影響が少なかった平成31年度と比較すると、年間約2,000人少なかった。 	
公共施設巡回バス運行事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> 阪急バス㈱に委託し、摂津市役所～ふれあいの里間で平日に15便を運行した。 1便当たりの平均乗車数は7.4人（前年度比+1.9人）であった。 		<ul style="list-style-type: none"> 乗車数は前年度比136%まで回復し、コロナ禍の影響が少なかった平成31年度と比較して、年間約5,000人多かった。 	
公共交通整備事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> 市内に営業路線、営業所を置くバス事業者（3者）、タクシー事業者（2者）に、燃料費高騰に係る財政支援を行った。 市の道路及び交通の現状・課題を共有し、将来像等を市職員で検討するため、専門家を入れた公共交通あり方検討会を5回、市職員のための庁内勉強会を11回実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き公共交通あり方検討会を実施し、公共交通に係る将来像等を取りまとめる。 地域公共交通計画の策定に向け準備を進める。 	

中項目	2 自転車活用の推進		分野計画参照ページ	P69
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
自転車通行空間整備事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・矢羽根型路面標示の整備計画延長23.7kmのうち、1.7kmの工事を実施した。 ※進捗率：20.1%（前年度比+7.2%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・摂津市自転車活用推進計画に基づき府事業と連携を図り着実に整備を進め、令和5年度に短期整備路線を完了、令和6年度から中期整備路線に移行していく。 		
公共交通整備事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・産官学連携によるシェアサイクル実証実験を4月1日から開始した（22箇所（うち庄屋公園は公園内に2ポートをカウント））。 ・利用回数は、令和4年4月：558回、令和5年3月：1,155回となった。 ・利用者の需要や利便性を考慮し、ポートを増設した（4箇所）。 ・インスタグラム発信、市民課モニター掲示のほか、サマージャンボ宝くじ・シェアサイクル PRのうちわを製作し、公共施設やイベント等で配布した（1,000本）。 ・12月に、シェアサイクルアプリを通じて、利用者アンケートを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートの増設や広報活動により、1年間で利用回数は増加している。特に、うちわの配布（7月下旬）の後に利用回数が増加している（6月：581回→7月：747回、28%増）。 ・広報活動を継続するとともに、利用実態の分析を踏まえ、需要に応じたポートの増設を検討する必要がある。 		

中項目	3 違法駐車・駐輪の防止		分野計画参照ページ	P69
関連する主な事業	令和4年度 の取組実績	分析・考察		
放置自転車等対策事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車禁止区域での放置自転車等を移動保管（442件：前年度比+69件）するとともに、対策指導員による巡回活動を359日（前年度比±0日）実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車等の台数は昨年度に比べ増加したものの、直近5年間で見ると減少傾向にある。引き続き、移動保管及び巡回活動を実施する。 		
摂津市駅前及び千里丘駅東自転車 駐車場管理事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からWeb上の専用フォームを通じて不正駐輪等を報告するシステムで、7件の報告があった（指定管理者にて管理）。 ■定期エリアに契約していない駐輪：5件 ■エリア外の駐輪：2件 	<ul style="list-style-type: none"> ・不正駐輪等の減少に向け、引き続き、専用フォームを活用するとともに、注意喚起や指導啓発を継続する必要がある。 		
違法駐車追放事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・違法駐車等防止重点地域（阪急正雀駅前・JR千里丘駅前周辺）の路上駐車車両に交通指導員による啓発活動を実施した（活動日数：163日、啓発ちらし貼付：810枚、警告ステッカー貼付：476枚、通報：1件）。 ・重点地域以外においても迷惑駐車等防止啓発指導員による広報車での広報及びステッカー貼付による迷惑駐車の排除を図った。 ・地域における迷惑駐車対策として電柱幕等の啓発看板を10枚設置した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・違法駐車等防止重点地域における瞬間駐車台数は減少した。 ・継続して啓発活動を行うことで、道路交通環境の整備や交通事故の減少に繋がっていく。 		

中項目	4 交通安全の推進		分野計画参照ページ	P69
関連する主な事業	令和4年度の取組実績	分析・考察		
交通安全啓発事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車や歩行者の交通安全対策として速度抑制等を啓発する電柱幕等（66枚）及び路面に「右見て左見てシール」「足型シール」（4枚）を設置した。 ・高齢者を対象とした免許証自主返納サポート制度の一環として、反射材付きジャンパーを150人（前年度比-58人）に配布した。 ・免許証返納者へ引取手が無い放置自転車を提供する「人生100年ドライブ」にて、34台の自転車を提供した（前年度比+1台）。 ・交通安全リーフレットや交通安全啓発品の配布、交通安全教室等の活動のほか、市内小学校の通学路で児童に対し、交通マナーを指導した（月3～4回程度）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故件数は325件と増加（前年比+41件）（死者数は1件に減少（前年比-2件））。また、高齢者関連事故の割合が31.8%（前年比+5.4%）、自転車関連事故の割合が32%（前年比+2.1%）と高い水準で推移しているため、引き続き、高齢者や自転車利用者を対象とした交通安全対策の取組が必要である。 ・年齢や、交通手段に応じた交通安全教室や道路交通法の改正に伴う自転車ヘルメットの全年齢着用努力義務化の周知等の社会情勢に応じた啓発活動により、交通安全意識の向上を図る必要がある。 		
交通安全推進協議会補助事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・春及び秋の交通安全運動期間や11月の自転車マナーアップ強化月間等に交通安全の啓発活動を行った。 ・高齢者や園児を対象とした交通安全教室を33回（前年度比+21回）開催し、2,029名（前年度比+1,601名）が参加した。 ・交差点等において、歩行者や自転車利用者に対し、定期的に交通指導を実施した（月3～4回程度）。 ・LED充電式リストバンドや交通安全リーフレットなど、交通安全啓発品を学童保育室全利用者に配布した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、対象に応じた交通安全教室や啓発活動を実施し、交通安全意識の向上を図る取組を実施する必要がある。 		
交通安全推進事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・路側線や速度抑制注意喚起などの路面標示を更新した。 ■実線 1,914.7m ■破線 1,045.4m ■文字 2,496.9m 	<ul style="list-style-type: none"> ・摂津警察署や市内関係機関と協働による取組により、路面標示の状況を効率的に把握し、速やかな更新を実施していく。 		
未就学児移動経路対策事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・段差解消必要箇所1,034箇所のうち、9箇所の歩道段差切下げ工事を実施した。※進捗率：79.7%（前年度比+0.9%） ・通学路の安全対策必要箇所32箇所（令和3年度～令和6年度）のうち、15箇所の工事を実施した。※進捗率：81.2%（前年度比+46.9%） ・車両の速度抑制等の対策として、ハンプ設置工事を26箇所のうち、2箇所実施した。※進捗率：7.7% 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー整備と未就学児の移動経路等の安全対策工事を着実に進めていく。 ・通学路等交通安全プログラムに基づき、計画的に整備を進めていく。 ・車両の速度抑制等の対策として、令和3年度から令和10年度において地元合意のもと計画的に整備を進めていく。 		
千里丘三島線（東側）道路改良事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・土地購入（1件）、物件移転補償（3件）を実施し、用地取得率は95%となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度までに取得した用地において令和5年度に工事着手する。 		
正雀南千里丘線外2路線（阪急正雀駅前）道路改良事業 道路交通課	<ul style="list-style-type: none"> ・土地購入（3件）、物件移転補償（5件）を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き対象物件の用地交渉を行い、土地購入及び移転補償契約を進める。 		